



相宜感百志之佳益而清邁
夢寐如雲休憐之本會別亦解
彌爾能之能之之

有宜之御不賜之友之
其之出故結哉宮之不為付
金之始下之金之其之有之志
其之付宜之其之其之日下
其之其之其之其之其之其之

其之其之其之其之其之其之
其之其之其之其之其之其之
其之其之其之其之其之其之
其之其之其之其之其之其之
其之其之其之其之其之其之
其之其之其之其之其之其之

日本美術協會之致
伯壽先生之啟

日本美術協會之啟
伯壽大隈重信殿



日本美術協會陳列館增築費募集趣意書

美術展覽會ノ出品逐次増加シテ陳列館狹隘ヲ告
クルノ實況ハ會員諸君ノ熟知セラル、所ニシテ
已ニ明治二十三年中故總裁熾仁親王殿下ノ諭旨
ヲ奉シテ増築ノ議ヲ決シ資金募集ニ着手セント
セシニ

帝室ヨリ金貳千圓ヲ下賜セラル、ノ光榮ヲ被リ
故總裁宮殿下ヨリ金三百圓ノ御寄附アリシモ不
幸ニシテ當時世上ノ形况募金ニ便ナラサリシ爲
メ一時其事ヲ中止セリ然ルニ今日ニ於テハ増築
ノ舉復タ一日モ緩スヘカラサルノ必要ニ迫リタ
ルヲ以テ先ツ百坪ノ平家一棟ヲ増築スルコトヲ
決定シ不日工事ニ着手セントス而シテ其資金ハ
前記ノ

帝室ノ恩賜金及故總裁宮殿下ノ御寄附金ヲ基本
トシ廣ク有志者ノ醵金ヲ募リテ之ニ充ツルノ外
ナキニヨリ會員諸君ハ多少ヲ問ハス金圓ヲ寄附
セラレ又他ノ有志者ニ向テ寄附ヲ勧誘セラレン
コト切望ニ堪ヘス但實業家諸君ヨリ便宜其製品
ヲ寄附セラル、ニ於テハ本會ハ適當ノ方法ヲ以
テ之ヲ所望者ニ讓與シ其代價ヲ建築費ニ充用ス
ヘキニヨリ併テ此旨ヲ諒セラレンコトヲ冀フ

日本美術協會々頭

伯爵 佐野 常民

明治三十年七月

伯爵大隈重信殿



日本美術協會
伯爵佐野常民